

「秀」五周年記念応募作品

(俳句の部)

特選

小山 繁長

「烏瓜」

木村由紀子

「行く秋」

古木 俊子

「若狭鯖街道から丹後へ」

第一席

水島 直光

「掛稲」

木村 裕一

「牡鹿半島」

増山 叔子

「水辺まで」

三宅 美芳

「野分晴」

三吉みどり

「秋興」

祇園 快太

「鎌倉逍遙」

坂上 隆

「山家」

田辺 圭子

「武蔵野」

平のり子

「阿波のかをり」

福林 裕之

「ことなきことも」

渡邊貴美子

「百三歳の母」

本田 幸逸

「初日影」

第二席

小口 俊夫

「谷中寺町」

雫石エチカ

「やがて無月」

西内 俊和

「雑詠」

日暮 邦子

「水の秋」

武野しげを

「春夏秋冬」

柳田りつ子

「金木屋」

大倉由美子

「震災遺構」

菊地眞理子

「野火」

花房 礼子

「十月桜」

向 摯

「種採」

篠原 然

「月」

田中 紘子

「つれづれに」

伊藤 敦子

「秋澄む」

久保 修平

「風の盆」

赤司 直子

「竹寺へ」

乾 真紀子

「初時雨」

小林久美子

「田圃」

佐藤 慶子

「森の舞台」

高橋 香帆

「水澄む町」

第三席

原田陽一 「日日のひかり」
 前田炎陽 「家系図」
 池田寿美子 「秋灯下」
 一色正次 「湖心」
 桂佑誠 「秋の故郷」
 小高保代 「草紅葉」
 永豪敏 「浜千鳥」
 永岡好友 「比企の里」
 近藤白夜 「伊勢・東山」
 佐藤真智子 「あれから十年」
 菅原敏郎 「庭畑」
 安部絢子 「秋の蝶」
 馬場えい一 「小手指ヶ原古戦場の四季」
 鉄本正人 「田仕事」
 土橋馨 「心時雨」
 野村亮子 「へブンリーブル」
 中嶋広江 「立葵」

(文章の部)

特選

藺草慶子 「黄色い実」
 木村裕一 「雲雀鳴く」

第一席

鈴木豊子 「古墳を歩く」
 山口梅太郎 「棉の花」
 吉井まさ江 「見ると見ないの違い」

第二席

三吉みどり 「温もり」
 篠原然 「吟行旅行」
 前田炎陽 「男坂の銀杏」

第三席

小林久美子 「心の風邪」
 菅原敏郎 「庭畑」
 向村亮子 「札幌時計台の汚名挽回」
 野村亮子 「胡瓜の収穫」
 武野しげを 「吟行の宝庫『印旛沼』」
 原田陽一 「自分の銀杏」
 柳田りつ子 「コロナ」
 横田信江 「私のふるさと」